

2015年7月4日

北九州革新懇2015年度総会議案

1 2014年度活動経過

活動日誌 (2014年5月24日～2015年7月3日)(太字が革新懇関係)

- 5月24日 土 北九州革新懇2014年度総会
- 5月25日 日 秘密保護法反対宣伝行動
- 5月31日 土 共同センター運営委員会
- 土 秘密保護法反対宣伝行動
- 6月9日 月 共同センター運営委員会
- 6月9日 月 憲法意見広告の会総会
- 6月15日 日 北九州母親大会
- 6月16日 月 北九州革新懇ニュースNo.65 発送
- 6月28日 土 革新懇全国総会
- 7月5日 土 第1回憲法連続講座 講師天久泰弁護士
- 7月7日 月 共同センター運営委員会
- 7月9日 水 第1回革新懇拡大事務局会議
- 7月11日 金 北九州弁護士会市民憲法講座
- 7月12日 土 小倉南革新懇総会「メディア報道を考える」白垣韶男氏
若松革新懇DVD上映会「9条を抱きしめて」 秘密保護法反対宣伝行動
- 7月19日 土 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 7月23日 水 憲法運動学習討論集会
- 7月27日 日 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 7月28日 月 憲法ネット事務局会議
- 8月2日 土 共同センター運営委員会 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 8月4日 月 革新懇第1回世話人会
- 8月9日 土 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 8月15日 金 北九州革新懇ニュースNo.66 発送
- 8月23日 土 革新懇集团的自衛権問題講演会 講師 末浪靖司元赤旗論説委員
- 土 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 8月24日 日 木村草太氏講演会「どのように憲法9条に臨むべきか」北九州新聞OB会
- 8月28日 木 共同センター運営委員会
- 8月30日 土 秘密保護法反対宣伝署名行動
- 9月5日 金 映画「標的の村」試写会
- 9月6日 土 わかまつ9条の会10周年 中村哲氏講演会
- 9月8日 月 共同センター運営委員会
- 9月10日 水 革新懇第2回拡大事務局会議
- 9月14日 日 北九州地区労連定期大会

9月16日 火 市民の会幹事会
 9月18日 木 **革新懇ニュースNo.67** 発送
 9月19日 金 **映画「標的の村」** 上映打ち合わせ
 9月28日 日 解放運動無名戦士北九州追悼会
 10月1日 水 秘密保護法アピール発表記者会見
 10月6日 月 共同センター運営委員会
 10月9日 木 共同センター総会資料作成業務
 10月11日 土 北九州憲法共同センター再結成総会
 10月12日 日 秘密保護法反対宣伝行動
 10月17日 金 **革新懇ニュースNo.68** 発送
 10月18日 土 市民の会幹事会・「子育て支援シンポジウム」
映画「標的の村」 上映 八幡会場子どもの館
 10月24日 金 消費税増税ストップ福岡県民集会
 10月26日 日 日本共産党福岡県赤旗祭り
 10月28日 火 **映画「標的の村」** 上映 戸畑生涯学習センター
 10月30日 木 沖縄県知事選挙告示
 10月31日 金 **沖縄と連帯する北九州のつどい「標的の村」** 上映会 ムーブ
 11月2日 日 共同センター宣伝行動
 11月2日 日 共同センター第1回運営委員会
 11月6日 木 **革新懇拡大事務局会議**
 11月15日 土 共同センター宣伝行動
 11月15日 土 **北九州革新懇ニュースNo.69** 発送
 11月16日 日 沖縄県知事選挙投票日
 11月17日 月 憲法ネット記者会見
 11月19日 水 **革新懇第2回世話人会**
 11月24日 月 9条の会全国統一行動
 11月27日 木 市長選挙確認団体結成総会
 12月13日 土 共同センター宣伝行動
 12月13日 土 共同センター第2回運営委員会
 12月27日 土 共同センター宣伝行動 11時小倉駅
 1月11日 日 市長選挙告示
 1月15日 木 **革新懇ニュースNo.70** 発送
 1月25日 日 市長選挙等開票日
 1月31日 土 共同センター小倉駅宣伝行動
 2月3日 火 共同センター第4回運営委員会
 憲法意見広告を進める会
 市民の会幹事会
 2月9日 月 9条祭り実行委員会
 2月14日 土 共同センター宣伝行動
 共同センター主催 井上正信氏講演会
 2月17日 火 **革新懇ニュースNo.71** 発送
 2月28日 土 共同センター宣伝行動

- 3月2日 月 共同センター第5回運営委員会
憲法意見広告の会
- 3月14日 日 共同センター小倉駅宣伝行動
- 3月20日 金 市民の会活動者会議 県知事選挙対策
- 3月24日 火 共同センター運営委員会
憲法意見広告の会役員会
- 3月26日 木 県知事選挙告示
- 4月3日 金 県議会議員選挙告示
- 4月12日 日 県知事県議投開票日
- 4月25日 土 共同センター憲法宣伝
- 4月27日 月 **革新懇第5回拡大事務局会議**
- 4月30日 木 共同センター第6回運営委員会
- 5月1日 金 第86回統一メーデー
- 5月3日 日 第5回9条まつり 憲法集会 木村草太氏「安倍コベ改憲許さない！」
- 5月9日 土 共同センター憲法宣伝
- 5月14日 木 **戦争立法反対行動打ち合わせ会**
- 5月20日 水 **北九州革新懇第3回世話人会**
- 5月21日 木 北九州市民の会幹事会
- 5月22日 金 **戸畑革新懇戦争立法ストップ学習会**
- 5月23日 土 共同センター憲法宣伝
- 5月24日 日 八幡9条の会窪島誠一郎講演会
- 5月26日 火 **6・19 戦争法案反対北九州集会実行委員会結成**
- 5月28日 木 若松革新懇「自由民権と日中友好の歴史を訪ねる」バスツアー
- 6月6日 土 共同センター憲法宣伝
- 6月7日 日 GOODBYE NUKES ストップ再稼働！3万人集会 舞鶴公園 13時
- 6月8日 月 憲法ネット事務局会議
辺野古へ土砂搬出反対北九州協議会結成準備会
- 6月13日 土 **八幡西革新懇総会**
福岡県弁護士会 戦争法案反対集会
- 6月17日 水 北九州革新懇第4回世話人会
- 6月19日 金 **6.19 戦争法案を許さない！北九州集会**
- 6月20日 土 「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会発足総会
- 6月21日 日 小倉南革新懇総会・真栄里保氏講演会
- 6月27日 土 北九州憲法ネット憲法連続講座
- 7月2日 木 映画「望郷の鐘」実行委員会
- 7月4日 土 北九州革新懇2015年度総会

2 2014年度北九州革新懇活動総括

1) 憲法改悪反対の闘いについて

戦争する国づくりに暴走する安倍政権に対し、「憲法改悪反対共同センター」は、より広範な人々との連帯をめざし、憲法を守る大運動を展開するため、名称変更を含めた組織改革をしました。これをうけて、「憲法改悪反対北九州共同センター」は、10月11日、「北九州憲法共同センター」として再結成総会を開き、組織名称変更と活動方針を了承しました。北九州革新懇は、構成団体として、さらに共闘していきます。また、5月26日、「6・19戦争法案を許さない北九州集会実行委員会」が結成されましたが、これにも北九州革新懇は賛同団体として共闘していきます。「6.19 戦争法案を許さない！北九州集会」18:30 勝山公園 では、----- 6・19集会以後は、名称を「戦争法案を許さない北九州行動実行委員会」とし活動を継続、7月11日（土）にも北九州集会とパレードを予定しています。戸畑区では「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」が結成されています。八幡西区でも「戦争法案阻止・八幡地区実行委員会」が、6月27日（土）結成されました。

2) 沖縄に連帯する映画「標的の村」のとりくみについて

「オール沖縄」に連帯する活動として、映画「標的の村」の上映を北九州革新懇が中心となり、取り組みました。9月5日に試写会、上映は、八幡会場、10月18日、2回上映、戸畑会場、10月28日、2回上映、小倉会場、10月31日、1回上映しました。参加者536名、カンパ16万円超で大成功しました。財政的にも、17万円余の利益を生み、各区革新懇活動の財政に寄与することができました。また、小倉南革新懇は、沖縄県知事選挙応援に1名を2週間派遣しました。八幡西革新懇では、独自に沖縄闘争を支援しようと3月10日から3泊4日で沖縄を激励訪問しました。沖縄激励100万はがき運動は、北九州でも、数百枚の規模で取り組まれました。

3) 学習会の取り組みについて

この間3回の学習会が取り組まれました。

① 7月23日、北九州共同センター改組・結成総会での学習会

演題 「集団的自衛権で考える、憲法の守らせ方」 87名の参加

講師 内山新吾弁護士(山口第一法律事務所)

参加者の感想

- いろんな立場からの声を新聞記事等の具体的な資料をもとに話され、わかりやすく、納得できるものでした。資料の中に、運動にあたり、ヒントになるものがちりばめられてたと思います。読み返したいと思いました。出来るところから頑張り、輪を広げていきたいです。(女・50代)
- 沢山の資料に驚きました。様々の人の考えを聞き、知ることの大切さがわかりました。私は、集団的自衛権に反対。本当の平和を。戦争反対。話し合いで！参加してよかった。(性別・年齢不明) っと反対しますよね。わが子はかわいいから。進行が早くて理解しにくかったです。(女・50代)
- いろんな角度からの資料を沢山準備していただき、勉強になります。組合での学習に生かしていきたいと思います。(女・50代)
- 大変わかりやすく、元気になる話の内容でした。資料の内容についても、勉強になりました。あきらめず、くさらず、焦らず、がんばる必要がありますね！それぞれが、それぞれの立場・居場所で、で

きることを直ちに始めていきましょう。(男・60代)

- ② 8月23日(土) 北九州革新懇主催の学習会 14時 生涯学習総合センター大ホール
演題---米秘密文書に見る、憲法9条骨抜き仕掛け---

密談！最高裁長官は米大使に何を語ったか

講師 末浪靖司氏(フリージャーナリスト、元赤旗論説委員) 48人参加

参加者の感想

- 集团的自衛権を行使させないこれからの闘いが本当に重要だと思います。男、70代
- 田中耕太郎のやったことは、実にけしからんと思う。もっと勉強します。男、70代
- マスコミでは本当のことが報道されていないので、政府や米国のねらいが良く分らなかったが、とても良く理解できました。今後もご活躍下さい。男、70代
- 憲法がアメリカとの関係で崩壊される---興味があったのは、砂川事件に対して最高裁長官とマッカーサー大使との密談。日本にアメリカが駐留することが、不動なものとなった。憲法違反ではないと最高裁で判決(基地の合憲性)。これが集团的自衛権につながる。時間が少なかったようです。小選挙区制は憲法違反である。良い学習会でした。女、70代
- 公平に裁くべき司法が腐っている今、いったん却下されたり、合憲という判決が出たら-----安易に違憲訴訟をするのは考え物ということをお聞きして、考えさせられました。有難うございました。女、60代

- ③ 11月29日 9条の会・北九州憲法ネット結成10周年記念講演会

演題 安倍政権の改憲暴走と日本の行方

講師 渡辺治(一橋大学名誉教授、九条の会事務局) 140名参加

参加者の感想

- 渡辺さんの長い講演に、安倍内閣への怒りと、運動への熱い思いを感じました。それと同時に、これまでの安倍内閣の歩みをじっくり、詳しく話して頂き、とても勉強になりました。とても良い講演でした。(性別、年代不明)
- 今回の渡辺治一橋大学名誉教授の講演を聴いて、安倍慎三総理大臣に対して、ますます怒りを感じました。1億2千万人の日本国民を何だと思っているのでしょうか？再び、ファシズムの国にしようとしているのでしょうか？もう、一刻も早く退陣させないといけませんね。改めて実感しました。(男・30代)
- 圧倒的なパワーのお話で、わかりやすく目を見開かされた感じ！暮らしを良くする対案を作るべき、というのは、そのとおりと思うのですが、それを掲げてくれる野党が、今、あまりに弱い！それは、どう思われますか？と聞きたい。(女・50代)
- とてもいい講演でした。渡辺さんの伝えたいとの思いに打たれました。9条の会に入ろうと思いました。希望を失いかけていた中で、明かりを灯してもらったような気がします。多くの人に聞いてほしい講演会でした。(男・50代)

4) 北九州市長選挙の闘いについて

1月11日告示、25日投開票で第4回北九州市長選挙が取り組まれました。北九州革新懇は、11月19日の第2回世話人会で「平和とくらしを守る北九州市民の会」に北九州革新懇として、加入することを決定し、各区革新懇も呼び掛けに応じて各区区民の会に加入することを決定して、今回の北九州市長選挙を闘いました。北九州市民の会幹事会での市長選総括は、以下のとおりです。

市長選挙の結果は、「市全体の投票率は35.9%となっており前回の投票率37.0%を下回り、過去最低投票率を更新しました。各候補者の得票に関して、篠田清候補は36,979票で13.14%、

北橋健治候補は 201,931 票で 71.73%、三原朝利候補は 42,599 票で 15.13%でした。」

【評価】

- 1、11月18日に出馬表明を行ったが、衆議院解散によって、市長選挙は実質1カ月余りの戦いとなったが、篠田候補の13.1%は直前の総選挙での日本共産党の市内で得た13.5%の得票を維持するものとなった。
- 2、無党派からの得票もあつたがその要因は大型開発にのめりこみ、安倍暴走政治の仲間入りをした北橋市政への批判が重なり合い、一定の保守層も含めその期待が集まった。
- 3、財源がないとの理由で高齢者福祉の切り捨てや、子育て支援をさぼる一方で、新スタジアム建設などに税金を投入する姿勢に批判が広がった。
- 4、ビラの届きにくいところに、5万枚の篠田ビラを商業新聞に折り込んだ。
- 5、大企業応援から、くらし・福祉応援の市政をつくろうという訴えは共感を集め会に参加した団体・個人の運動を励ました。
- 6、北橋候補は得票数で12,296票減、有権者比で25.5%の支持であり、得票率が史上最低の35.9%となった要因は、北橋陣営の選挙戦術によるもの。
- 7、三原候補の得票数で42,599は、北橋候補が自民党単独推薦を受ける一方で、民主・社民、公明など市議会会派の推薦を受ける態度に自民党支持層の批判が集まった結果である。
- 8、運動を支えた本部事務局員の派遣やアナウンサーは各団体延べ142人、直轄地区委員会延べ10人となり運動推進の大きな力となった。

【教訓】

- 1、候補者擁立の遅れが運動の遅れとなった、要因は市民の会運動の不十分さにある。住民運動と市民の会各区・校区の組織づくりは今後必須のものとなる。
- 2、共産党支持層の14.8%が北橋候補へ(西日本道)支持以来の運動が構成員全体に届いていない。
- 3、各団体の取り組みで、方針徹底が不十分であることが、様々な局面で現れた。
- 4、参加団体の勢力が後退している中、各団体の勢力拡大に、市民の会も力を尽くす。
- 5、政策は延べ10数回の政策委員会で議論を踏まえ、市民の声を集める努力の上に作り上げてきたが、民主団体、各区の会などとの意見の交換を十分に行うべき。
- 6、今回、市民参加型のホームページを公開し、ITを駆使した広報活動を行い広い市民への拡散を試みた。十分な拡散とはならなかったが今後には生かすべき。
- 7、選挙戦を通じて意見と要望が寄せられたがこの願いを実現させる取り組みこそが我々の責務。

5) 北九州革新懇ニュースの発行

No.65～No.73まで発行

No.65(6/15) No.66(8/15) No.67(9/17) No.68(10/15) No.69(11/15)

No.70(1/15) No.71(2/15) No.72(5/15) No.73(6/15)

各号のインタビュー記事は下記のとおりです。

No.65 山崎勇治氏(やまさきゆうじ) 元北九州市立大学教授

No.66 鋤塚聡子氏(くわつかさとこ) さとこの日記広場代表、絵本講師

No.67 佐藤満州男氏(さとうますお) 折尾9条の会、折尾地区土地区画整理「権利者の会」世話人

No.68 山田洗義氏(やまだみつよし) 創作無限太鼓代表

No.69 柏崎愛氏(かしわざきあい) 弁護士(小倉南法律事務所)

No.70 下河辺建彦氏(しもこうべたてひこ) 医療法人健愛会下河辺医院院長

- No.71 棚次奎介氏(たなつぐけいすけ) さよなら原発北九州連絡会代表
No.72 山内涼成氏(やまうちりょうせい) 日本共産党北九州市会議員
No.73 深江守氏(ふかえまもる) 脱原発ネットワーク・九州代表

6) 北九州革新懇ホームページの公開と更新について

北九州革新懇のホームページ(<http://kakusinkon.at-ninja.jp/>)は、更新されておらず、北九州革新懇の広報の役割を果たしておらず、マイナスイメージを拡散しかねません。近期中に、新しいホームページを立ち上げ最新ニュースと活動状況を知らせていくことが必須になっています。

3 各区革新懇の活動報告

門司区革新懇

小倉南革新懇の活動報告

昨年度は12月の総選挙、1月の北九州市長選挙、4月のいっせい地方選挙と政治戦が連続して闘われ、小倉南革新懇も政治革新を目指す立場で全力を上げて頑張った結果、革新懇の構成団体である日本共産党が衆議院でも県議選でも議席を伸ばし、躍進したことは今後の展望を開く一歩となりました。6月20日開かれた、全国の革新懇総会でも党派を超えて「戦争法案反対」の一点で共同し、国民的大運動を巻き起こし、安倍政権の野望を打ち砕くとともに、憲法9条をまもる運動の広がり報告されました。

小倉南革新懇は毎月1回の事務局会議を行い、3ヵ月に1回の定例学習会、北九州革新懇主催の行事や革新懇ニュースのインタビューにも積極的に参加してきました。

2014年度の具体的な取り組みは、8月10日(日)読み聞かせボランティア「おとぎぞうし」の実行委員会に参加するとともに、9月14日には小倉南区日本共産党後援会主催の「がんばれ たかせ菜穂子コンサート」を成功させるための取り組みも行ってきました。

また、北九州革新懇主催のフリージャーナリスト末浪靖司さんの講演には20名が参加、10月31日行われた沖縄の連帯する「標的の村」の上映会には、小倉南革新懇から65名が参加(小倉会場は14名)し、大成功を収めました。さらに北九州革新懇ニュースには、北九大の山崎教授、小倉南法律事務所の若い弁護士、柏崎愛さん、「さよなら原発金曜行動」を行い、原発反対運動で活躍されている深江守さんを訪問、革新懇運動の意義を訴えながらインタビューを行ってきました。

6月21日(日)小倉南生涯センターで行われた第5回総会には68名の方が参加し、「戦争法案」を進める安倍政権に対し「一点共闘」で運動を広げ、地域との共闘を強めていくことなど活動方針を確認しました。

記念講演では、辺野古新基地建設闘争委員会副責任者の真栄里保氏が沖縄の基地の廃止が現在のたたかいに連動して生かされていること、辺野古新基地建設反対の闘いが「オール沖縄」の闘いになって、全国に広がっていることが話されました。

小倉南革新懇はこれからも一致する要求実現をめざし、「一点共闘」を草の根から広げ、北九州革新懇とともに会員を拡大、楽しい運動を広げていきます。

若松革新懇の活動報告

若松革新懇では2カ月に1度世話人会を開き全国情勢や若松の状況を話し合い次回の取り組みについて話し合ってきました。

6月17日に世話人の一人であった野依謙介市会議員が急逝され、大きな柱を失いました。

野依市会議員は世話人会で北九州市や若松区の状況をいつも報告し、若松革新懇の企画への情報を提供してくださっていました。市の介護保険制度が改悪された時は自ら学習会の講師となって参加者に報告し、改善のために奮闘する決意を述べられていました。

7月12日、「ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか」のDVD上映会をしました。

直前の7月1日に集団的自衛権行使容認の閣議決定がされ「戦争する国」づくりが現実のものになった時期だったので大変関心が強く多くの参加があり、「若者を戦争に送ることがあっては絶対いけない」「ネルソンさんのような体験を二度とさせてはいけない」など多くの感想がだされ「こんな上映会をしてくれてありがとう」と喜ばれました。閣議決定は許せないと全国革新懇がだした声明文を読み上げ、新婦人北九州7支部が抗議の記者会見をした様子も報告してもらいました。

9月には野依謙介さんの後継者が決まり、総選挙、市長選、市議補選と政治革新のために全力を注ぎ、見事後を引き継ぐことができた山内涼成市議にさっそくインタビューして北九州革新懇ニュースに登場していただきました。

「楽しく学びながら政治を変える仲間を増やしていこう」が若松革新懇のモットーなので、今年5月にはバスツアーを計画しました。熊本県荒尾市にも自由民権運動に立ち上がった人たちがいたことを知り「ぜひ見学に行きたい」ということになり、荒尾市役所観光課に連絡をとると大変歓迎されすぐにパンフレットが送られてきました。「当日の5月28日は干潮が午前11時なのでそちらもぜひ見学してください」と言われるので、荒尾干潟→宮崎兄弟資料館→三池炭鉱万田坑見学という計画を立て、「自由民権と日中友好の歴史を訪ねる旅～宮崎兄弟、滔天・民蔵と孫文の友情」と題して案内をしました。

ラムサール条約登録の荒尾干潟は渡り鳥が立ち寄る季節ではありませんでしたがその広大さにみんな驚き、雲仙普賢岳も眺めることができました。宮崎兄弟資料館では初めて見る資料がぎっしりと展示され学芸員の方たちの説明は熱がこもっていました。万田坑は世界遺産に登録される予定で最近多くの見学者が訪れていますが予約をとりゆっくと見学することができました。「過酷な労働、強制労働の説明がなかった」との感想もだされましたが、堅坑巻揚機室や浴室などを見て当時の労働の大変さや日本の急速な近代化の様子を想像することができました。この企画は参加者全員、大満足で会員も増やすことができました。

若松革新懇ではこれからも定期的に世話人会を開き、楽しく学ぶ機会を作って仲間を増やし、戦争法案廃案に、安部内閣を退陣に追い込み政治革新のため行動していきます。

八幡西革新懇の活動報告

1. 2015年度《第3回総会》の開催について

前年度は、12月に総選挙、1月市長選挙、さらに3月は県知事、県議選の施行等により第3回《総会》の開催が遅れた。

昨年の《総会》は「憲法を守り生かそう」と題し、世話人の尾崎弁護士の講演で学んだ。

この一年、世話人会は10回の会議を開き、革新懇の「三つの共同目標」のもと一致点の共同をどう拡げるか、方針の具体化で運動を拡げようと取り組んだ。

2. おもな活動

(1) 再稼働反対・原発ゼロを求める運動

原発事故から4年、放射能はタレ流し、12万人は故郷へ帰れない。政府・九電→川内原発再稼働へ。さよなら原発・八幡西連絡会→毎月11日黒崎で宣伝・署名行動を継続している。再稼働を許さない！8/31川内で大集会。3/8北九州大集会に取り組む。原告団等の学習会、福井地裁判決など他、映画DVDの上映。

◇ 原発ゼロをめざす→メッセージパンフづくりと活用

(2) 10/18沖縄と連帯する北九州の集い・映画「標的の村」上映

新基地建設強行の安倍政権の姿勢で、全国的な連帯を強める意義が大きい。10/18集会成功へ→幅広いオルグ・宣伝・組織活動を展開した。221人参加、カンパ 103,000円、寄せ書き・事業収益154,000円。普天間基地撤去・新基地建設反対など沖縄の闘いで一致点の共同が広がった。

◇ 翁長県知事を激励し、安倍首相に抗議するハガキ運動に取り組む。

◇ 3/10～13 八幡西革新懇3名 沖縄の辺野古・高江を訪ね闘う仲間を激励。

(3) 学習会「憲法を守り生かそう」尾崎世話人、「PCB問題を学ぼう」北川世話人
その他、憲法問題・集団的自衛権・労働法制などの学習会にも参加。

(4) 八幡西革新懇インタビュー(北九州革新懇ニュース掲載)

8月 佐藤満州男さん(折尾土地区画整理事業権利者の会世話人)

2月 棚次奎介さん(北九州大学名誉教授、さよなら原発北九州連絡会代表)

(5) ハンセン病国立療養所「菊池恵楓園(2014/4/29訪問)

(6) その他 西区革新懇ニュース発行・会員拡大等

以上

戸畑革新懇の活動報告

戸畑革新懇は2014年4月18日の第4回総会以後、つぎのような活動に取り組んできました。

(1)憲法9条を守り、戦争立法を許さない活動——昨年5月に「憲法意見広告をすすめる会」作成の“9条を守ろう”ポスター30枚を戸畑区内に張り出すとともに、6月19日には“海外で戦争する国づくり許すな”“解釈改憲による集団的自衛権行使を止めよう”と35人が戸畑駅から中本町商店街周辺をパレードを行いました。また、安倍首相あてに「集団的自衛権行使容認に反対する」要請ハガキ100枚を送りました。今年4月の第35回世話人会で「戦争する国づくり・戦争立法ストップ」の運動を強めることを決め、5月22日に革新懇学習会「戦争立法ストップ！」を開催、60人が参加しました。6月2日には、戸畑革新懇と日本共産党戸畑区委員会のよびかけで「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」を結成、その後毎週金曜日の宣伝・署名行動にとりくみ、宣伝カーを「連日運行、ポスター“STOP！戦争法案”100枚を張り出しました。

(2)沖縄・辺野古への新基地建設阻止に連帯する活動——戸畑革新懇主催で沖縄のドキュメント映画「標的の村」上映に取り組む、10月28日の戸畑会場の昼・夜2回上映には170人が参加しました。映画上映の収益金3万2千円を沖縄知事選支援カンパとして送金しました。この取り組みと並行して9月と10月、戸畑けんわ病院、新婦人、戸畑革新懇で沖縄連帯宣伝行動を戸畑駅前で行いました。辺野古新基地建設の撤回を求める安倍修相あての抗議ハガキと翁長知事への激励ハガキ運動に取り組む、それぞれ150枚のハガキを送りました。

(3)原発ゼロ・再稼働ストップ、消費税 10%増税中止の活動——毎月11日の定例「脱原発宣伝・署名行動」を「脱原発戸畑の会」と共同してこの1年余も継続。毎月24日の定例「消費税10%増税ストップ！」宣伝・署名行動も、戸畑各界連と共同で継続してきました

(4)戸畑高台地域の循環バス実現の運動に協力して取り組み、その実現のために活動を続けています。

(5)戸畑革新懇の組織拡大の取り組み——世話人会で革新懇会員・ニュース読者の拡大を議論し、取り組みの強化を確認してきましたが、この一年間の新たな会員の拡大は1名にとどまりました。

この6月20日の開いた第5回総会は、日本共産党・まじま省三衆院議員の講演に62名が参加、そのあとの総会議事で今後の活動方針、新しい世話人会・事務局体制などを決めました。ちなみに、総会の前・当日に2名の会員が増えました。

4 2015年度北九州革新懇活動方針

1) 革新懇運動をめぐる情勢と活動方針

① 戦争法案を廃案にし、憲法を守りいかす闘い

戦後70年、安倍内閣は、日本を「海外で戦争する国」にするために、一連の法案、「国際平和協力法」と10本の戦争関連法を改悪する「平和安全法制整備法案」を今国会に提出し、会期を戦後最長の95日間延長して成立させようとしています。しかし、国民的批判と反対の大きなうねりが起こりつつあります。どの世論調査でも法案に「反対」、今国会での成立には「反対」の声が、「賛成」を上回っています。日弁連や各地の弁護士会の活発な運動、220人を超える憲法学者の反対のアピール発表、とりわけ、衆議院憲法審査会で、与党推薦の参考人を含め、3人の憲法学者全員が、戦争法案は「憲法に違反する」の意見表明は劇的な変化を呼び起こしています。また、昨年暮れに3つの団体ネットワーク（「戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター」「戦争をさせない1000人委員会」「解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会」）が一つにまとまって、「戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」を結成しました。そこが主催した5月3日の憲法集会には、3万人を超える大集会となるなどかつてない規模で共同が広がっています。

北九州でも、「6・19戦争法案を許さない北九州集会実行委員会」がこれまでにない広がりで結成され北九州集会が大成功しました。この実行委員会は「戦争法案を許さない北九州行動実行委員会」と名称を変更して活動を継続し、戦争法案阻止の諸行動に取り組んでいます。私たち革新懇も、この闘いの一翼として全力を挙げて戦争法案の即時廃案めざして奮闘する決意です。

② 辺野古新基地建設阻止と「辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会」

翁長雄志知事、稲嶺進名護市長や、県議団などで結成した訪米団が、5月27日から10日間初めてアメリカ本土で沖縄県民の基地建設を許さないとの強い決意を拡げる活動を展開しました。翁長知事は、「日米首脳会談が上に乗っかっている中で、理解が広がりを見せたということは大きな成果だ」と語り、「訪米の成果を糧として一步一步前に進んでいく」と新たな決意を語っています。政府は、「普天間基地の単なる移設であり、県民の負担を軽減するもの」と主張していますが、新基地建設反対は、昨年の名護市長選挙、沖縄県知事選挙、総選挙で示された沖縄県民の圧倒的な民意です。安倍政権には、沖縄県民、国民の意思に従い、直ちに新基地建設の工事を中止するよう強く求めます。

北九州革新懇は、闘う沖縄の人々との連帯を強め、新基地建設阻止、普天間基地の即時返還を求める活動を一層強めることを決意します。その闘いの一環として、門司地域から740万㎡（全体の35%）の土砂を辺野古埋め立てに使う計画があるもとの、「辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会」に参加し闘います。

③ 教育の反動化に対する闘い

昨年6月、教育委員会制度を定める「地方教育行政の組織および運営に関する法律」が改悪され、

教育行政の独立・中立が侵され、政治が教育内容に介入しやすくなりました。

その内容は、教育委員長が廃止され、首長が議会の同意を得て任命した教育長がトップとなり、さらに、首長と教育長、教育委員で構成される「総合教育会議」が発足し、教育行政の大綱を策定することとなりました。これは、首長が教育に介入して教育の独立性・中立性・専門性を侵す危険そのものです。その本質は、安倍政権の憲法を否定し、日本を「戦争のできる国」にし、歴史を偽り、偏狭な「愛国心」を子どもたちに植え付けようとするものです。教育への政治支配を許さず、子どもと教育を守るために、「総合教育会議」や「教育委員会会議」を厳しく監視しなければなりません。

また、今年8月、2016年度から4年間使う中学校の教科書が選択されます。選択対象の教科書は、社会科の近現代史で、通説的見解がない事項の記述に、その旨を明示することや、政府見解を尊重する記述を求めています。教科書の選択は合格した19の出版社の中から選びますが、その中には歴史の事実を歪め、日本国憲法を敵視し、戦争できる国をめざす「育鵬社」「自由社」の歴史と公民の教科書も含まれています。現在、育鵬社教科書は全国で、14地区（東京都大田区と武蔵村山市や横浜市など）で採択されています。私たちは子どもが、自分の頭で考え、学ぶことができるように、事実を教える教科書を選択するように求めます。「育鵬社」「自由社」の教科書を子どもたちに渡すことにならないよう監視が必要です。

④ 安倍政権の暴走と革新3目標

安倍政権の暴走は戦争法制の問題に止まらず、沖縄・辺野古の新基地建設、原発の再稼働、歴史認識の改ざんと教育への国家統制の強化、マイナンバー制の導入、福祉の切り捨てや労働法制の改悪などによる貧困と格差の拡大、TPPや消費税増税と企業減税の推進など、大企業と富裕層への優遇政策により、国民生活を破壊し続けています。私たちは、これらの悪政に立ち向かい、革新3目標を実現するために連帯し共同して闘います。

2) 具体的な活動の提案

- ① 北九州革新懇の活動は、各区革新懇の活動報告にあるように、若松・戸畑・小倉南・八幡西革新懇がそれぞれ活発に旺盛に日常的な活動を展開しています。今日では、この活動が北九州での革新懇活動の中心となっています。従って、今日まだ結成されていない小倉北区には今年度何としても結成したいものです。また、門司革新懇の再開と、八幡東区の革新懇の組織整理も合わせて追求します。地域で、自主的に革新懇運動が発展していくことが、革新3目標を達成していく基本です。7行政区での革新懇結成と発展に全力を尽くしましょう。
- ② 北九州革新懇としての学習会は、昨年は1回のみで開催でしたが、他団体との共催で情勢と課題に見合った学習会を旺盛に開き、ともに楽しく学び合う革新懇運動をめざします。
- ③ 毎年開催されている革新懇地域・職場・青年革新懇全国交流会は、今年10月31日、11月1日に千葉県習志野市で開催されます。北九州革新懇からは例年各区革新懇とともに大勢で参加してきました。その力が各区革新懇の結成などにつながっています。今年も複数での参加を今から準備していきます。
- ④ 全国革新懇ニュースから学び、開始したインタビュー記事の掲載は、今年度引き続き取り組みました。その結果、No.65(2014年6月)からNo.73(2015年6月)まで9回各区革新懇の奮闘で、継続掲載することができました。対象者も一段と広がっています。今後もこの活動を新たな共同の広がり的重要な活動として継続し、読んで楽しいニュース発行をしていきます。
- ⑤ 世話人会議は、一昨年2回の開催にとどまったことを踏まえて、「今年度は、3ヶ月に一回の世話人会」を目標にしました。回数は実現できましたが参加者の増加はまだ課題となっています。

今年も多数の世話人が参加できるように工夫して、豊かな議論が展開できる世話人会をめざします。

- ⑥ 北九州革新懇ホームページの充実を昨年も方針として確認しましたが、実現できていません。インターネットの活用が選挙期間にも開放されている今日、SNSなどネットの活用は、ますます大事な活動となっています。今期は、ホームページをリニューアルし、日々更新し、見て楽しいホームページづくりを目指します。各区革新懇のホームページ作りも目標にして、相互にリンクし、情報を共有・交流できる方向を目指します。
- ⑦ 長期的な目標として、未来をにやう青年革新懇づくりをめざすべきです。青年が関心を持つような学習会や活動のあり方を工夫して、青年との対話を重視していきます。

5 役員体制

① 現在の役員の再任を基本とし、留任の意志を確認する

② 各区革新懇から2名の選出枠を確保する

1	代表世話人	三輪 俊和	北九州市民の会事務局長
2	代表世話人	上西 創造	キリスト者・9条の会北九州代表
3	代表世話人	近藤 隆子	新日本婦人の会八幡東支部長
4	代表世話人	篠田 清	日本共産党福岡県委員会副委員長
5	代表世話人	嶋田 昭英	小倉民商会長
6	代表世話人	田中 信而	北九州健康友の会連合会会長
7	代表世話人	中山 和彦	北九州地区労連議長
8	代表世話人	三宅 昌	財団法人健和会理事長
9	代表世話人	横光 幸雄	弁護士自由法曹団北九州支部
10	世話人	青木 信恭	戸畑革新懇事務局
11	世話人	有馬 和子	小倉南革新懇事務局長
12	世話人	池村 好順	元中学校教諭
13	世話人	石田 康高	日本共産党北九州市会議員団団長
14	世話人	磯田 英実	自治労連北九市職労委員長
15	世話人	黒坂 佳男	小倉南革新懇事務局
16	世話人	河野 よう子	国民救援会北九州総支部副総支部長
17	世話人	塩田 俊男	北九州第一法律事務所事務局長
18	世話人	須崎 和幸	北九州革新懇事務局長
19	世話人	田中 光明	日本共産党北九州市議会議員
20	世話人	日高 琢二	健和会労組委員長
21	世話人	藤本 修子	小倉タイムス記者
22	世話人	細川 達也	民青小倉地区委員会委員長

23	世話人	三浦 純一	市民の会専従
24	世話人	宗久 友明	北九州革新懇世話人
25	世話人	毛利 義廣	福岡県高齢者福祉生協北九州支部長
26	世話人	森下 宏人	門司革新懇事務局長
27	世話人	三輪 幸子	若松革新懇事務局長

6 財政報告

① 北九州革新懇2014年度決算報告(2014年4月1日～2015年3月31日)

《収入》

項目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	182,233	182,233	
会費	130,000	91,360	13年度 30,060 14年度 57,680 15年度 3,620
団体会費	135,000	60,000	14年度 60,000
カンパ	1,000	89,960	
学習会資料代	0	28,000	8/23 末浪靖司集团的自衛権学習会参加費 56人*500
借入金	0	11,451	
計	448,233	463,004	

《支出》

項目	予算額	決算額	備考
全国革新懇ニュース代	110,000	64,800	2014年3月号～11月号
郵送費	100,000	93,073	革新懇ニュース発送費(No.62～71)62221、 その他郵送費 30604
交通費	50,000	42,000	グランドパス1年分
総会費	10,000	10,000	A3、A4 用紙購入費
電話代	28,000	22,968	2014年4月分～2015年1月分
文具費	30,000	19,975	
共闘関係費	20,000	99,630	メーカー広告代 10000、共同センター分担金 5000、反原発集会賛同金 3000、沖縄カンパ 59960
事務費	20,000	3,928	冷暖房費、振込手数料
全国革新懇総会補助	50,000	53,300	全国革新懇総会1名派遣参加

予備費	30,233	53,330	8/23集团的自衛権学習会講師料等 53330、
計	448,233	463,004	

収入－支出＝翌年度繰越金 463,004－463,004＝0

② 監査報告

会計監査報告

2015年6月30日

北九州革新懇会計監査 毛利 義廣 印

1. 監査を行った日

2015年6月30日(火)

2. 監査を行った場所

八幡東区枝光本町 5-5

ケアワーカーズステーション帆柱事務所

3. 監査結果

2014年度会計の現金出納簿および、領収書などの関連書類を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めましたので報告します。

以上

③ 2015年度予算案(2015年4月1日～2016年3月31日)

《収入》

項目	予算額	備考
前年度繰越金	0	
会費	240,000	2015年度 200000 過年度 40000
団体会費	120,000	
事業活動	1,000	
カンパ	30,000	
計	391,000	

《支出》

項目	予算額	備考
全国革新懇ニュース代	72,000	4月～3月(10号分)
郵送費	100,000	北九州革新懇ニュース発送分、その他郵送費
交通費	50,000	グランドパス、その他交通費
電話代	25,000	NTT
文具費	25,000	用紙等購入
共闘関係費	30,000	メーカー広告代、憲法共同センター、その他

事務費	10,000	会議室借上げ、振込手数料
学習活動費	10,000	学習会開催関連
全国革新懇交流会	50,000	
借入金返済	11,451	
予備費	7,549	
計	391,000	

④ 2015年度予算中間報告(2015年4月1日～2015年6月末)

《収入》

項目	予算額	6/30 現在収入	備考
前年度繰越金	0		
会費	240,000	25,240	
団体会費	120,000	25,000	14年度分
事業活動	1,000	4,000	戦争立法反対のぼり旗4本
カンパ	30,000	255,000	火災カンパ
計	391,000	309,240	

《支出》

項目	予算額	6/30 現在支出	備考
全国革新懇ニュース代	72,000	43,200	14年12月～15年5月
郵送費	100,000	19,589	北九州革新懇ニュース発送分、その他郵送費
交通費	50,000	1,340	
電話代	25,000	9,206	NTT
文具費	25,000	1,593	用紙等購入
共闘関係費	30,000	16,000	憲法共同センター、市民の会会費、その他
事務費	10,000	13,240	戦争立法反対のぼり旗10本
学習活動費	10,000	0	
全国革新懇交流会	50,000	0	
借入金返済	11,451	11,451	
予備費	7,549	0	
計	391,000	115,619	